

The 2 Chome Times 平成29年3月号

NO1のプレミアムストリートをめざして



NO226.

2017・3・25

発行 神戸三宮センター街2丁目商店街振興組合 (tel331-3091) (fax333-8591)

2丁目タイムス3月号

編集：企画・商業振興部、編集長：芹澤邦明 <http://www.centergai2.com> E-mail:centergai2@nifty.com

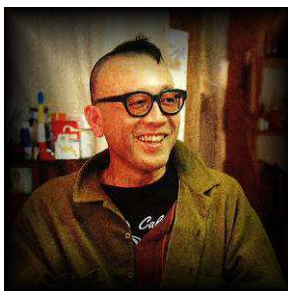
フェイスブックでも発信しています <https://www.facebook.com/centergai2/>



2丁目でKOBE Free Wi-Fi ご利用いただけます

★第12回ストリートミュージアム 作品収蔵式典

毎年、桜咲く季節に新しいアート作品が三宮センター街2丁目のストリートミュージアムに収蔵されますが、今年も4月8日(土)に第12作目となる陶芸家 國吉清尚(せいしょう)先生の「珊瑚文焼メ壺(さんごもんやしめつぼ)」が収蔵されます。國吉先生(1943~1999)は昭和18年9月28日に首里南殿に生



まれ、沖縄の土と炎で沖縄の陶器を制作した生粋の沖縄人で空手家でもあったそうです。先生がどれ程陶芸に情熱を傾けていたかを示している御長女の真由美さんに宛てた手紙があるそうです。それには「トーゲイの道へ二十四時間タイセイでぞまれて、愛すべき作品を貴殿の手の中から心の中から泉の如くわき出して、止まることを知らずというふうに必ずなることを切に切に望みまふ」とあるそうです。そして先生は「焼き締め」という釉薬を使わず、土と炎の



力だけで焼き締める技法に向かわれました。その炎の温度は1300度にまで達したとか。なんとも凄まじい熱意ですね。このような素晴らしい作品がストリートミュージアムに加わるというのは本当に貴重で、光栄なことですね。皆様もどうぞ式典にご注目ください!

★“来て、見て、食べてみやざき県 ファースト勉強会”

平成29年3月7日、KOBE三宮・ひと街創り協議会とファーストとの定例となる合同の勉強会がセンター



プラザで開催されました。今回は宮崎県の今を発信しておられる宮崎県大阪事務所の向畑公俊所長から“来て見て食べてみやざき県”をテーマに講演をして頂きました。地方再生のおり、「今あるものをどう生かすか?」や「物産・観光」などの紹介をして頂きました。神戸との関わりは宮崎フェリー就航やソラシドエアも宮崎が中心なことからご縁が広がりました。以前新婚旅行などで観光が盛んでしたが、年々減少し苦戦していましたが、宮崎にある観光資源を生かしてPRしようという機

運が高まってきているそうです。PR映像を見せて頂きましたが、「天孫降臨の地の高千穂峡」、日向市の「ひょっとこ祭り」など神話にまつわる風光明媚な映像でした。古事記編纂1300年などをアピールし、海外の方々に人気が出たそうです。スポーツをサポートして春季キャンプ地獲得にも力を入れ、国内外からもチームが来て下さるそうです。グルメも多彩で宮崎牛、鶏の炭火焼、完熟マンゴー、生きかん、それに加えて焼酎も人気で、出荷量は二年連続1位を保持しています。神戸から宮崎へはカーフェリーが毎日就航しています。農産物もフェリーによって運ばれています。これからもっと神戸との繋がりも増えてくると思いますし、私達も期待しています。貴重なお話をありがとうございました。



(高千穂峡)

★沖縄GOGO! ハイサイフェア in KOBE 三宮

神戸開港150年・ソラシドエア神戸空港就航5年 記念イベント

今から130年前、明治18年(1885年)に神戸—沖縄間で航路が開設され、双方の間には人・物・文化の

交流が脈々と続いています。そしてこの程國吉先生の作品がストリートミュージアムに収蔵され、さらに神戸開港 150 年及びソラシドエア神戸空港就航 5 年を記念し、上記のイベントが開催されます。4 月 5 日～11 日に島田勲元沖縄県知事を紹介するパネル展を皮切りに、美ら島財団、美ら海水族館主催の「洋蘭飾花」が三宮センター街やさんちか等で行われ、4 月 8 日の収蔵式典の日には沖縄エイサー演舞や、「夢・未来号」でお世話になっている「うたバス」の皆様の三線によるコンサートが開かれ、国際会館では早稲田大学文学学術院文化構想学部教授、丹尾安典氏による公演「作陶の貴人・國吉清尚」と題した講演会も開催されます。その他、沖縄ブックフェア（ジュンク堂書店）、沖縄フェア（そごう神戸店）などなど、サテライト会場の神戸空港ターミナルでのイベントも含め注目のイベントが目白押しです。皆様も時間が許される方々はどうぞ楽しいひと時をお楽しみ下さい。



★LIGHT IT UP BLUE 世界自閉症啓発デー

毎年 4 月 2 日は世界自閉症啓発デーとして世界の有名なランドマークがブルーにライトアップされます。これに合わせて 2 丁目のナイトミュージアムも 2 日から 8 日までブルーが使われます。そして皆様に楽しみながら自閉症の事をもっと知って頂こうと下記のイベントも予定されています。

【LIUB とロハス・ミーツのコラボイベント】

2017 年 4 月 1 日(土)・2(日) 10:00~17:00 頃まで 神戸港中突堤にて人と自然に優しいお店が神戸の港に 100 店舗以上集まります。美味しい楽しいロハスな 2 日間をいっぱい楽しんでくださいね！ 両日とも BLUE に輝く特設ステージにて心も Hot！になる音楽イベント開催！

【バルーンリリース】

世界中が青い光でつながる 4 月 2 日(世界自閉症啓発デー)のエンディングセレモニーとして、想いを乗せた青い風船を神戸の空にリリースします。感動の瞬間をぜひ一緒に！2017 年 4 月 2 日 17:00 頃(早まる可能性があります) 先着 500 名様

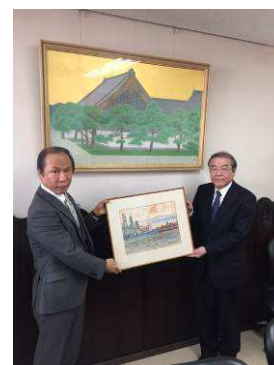
センター街でも近日中に啓発のビラ配りが行われる予定です。それを観てご興味のある方は是非楽しいイベントにもご参加ください！

NPO 法人あっとオーティズム ホームページ <http://happy-autism.com/>

コラボイベントの詳しい情報 <http://liub-lohas.com/>

★生田神社 新宮司に日置さんが就任されます

この一月下旬に生田神社の六車宮司がご逝去されましたが、その後任に権宮司であられる日置春文氏が、手続きを経て四月に新宮司になられることが内定しました。その御挨拶に 14 日(火)、三宮センター街二丁目振興組合の事務所を訪ねて来られました。日置氏は御挨拶の中で「六車宮司は高潔で優れた宮司でした。自分は力足らずではあるが、全力で頑張りたい。三宮地域の皆様には日頃から地域を上げてご支援を頂いており、この地域がこれからも生田神社と共に盛り上がるように尽力したい」と仰っておられました。そして街からお祝いに田村孝之介画伯の絵画を日置氏に贈りました。



★編集後記

神戸市がメリケンパークを再整備し、4 月 5 日(水)にリニューアルオープンされます。芝生広場を倍増し(1 万 2500 平方メートル)、中央の通路沿いには桜が 50 本植樹され、夜はライトアップも行われるそうです。想像するだけで美しい風景が頭に浮かびますね。「夜も安全で美しい街、神戸！」という印象がますます揺るぎ無いものになりそうで嬉しいばかりです。私達の街のナイトミュージアムも微力ながら、その「印象」に役立っているはずです。桜の季節ですね。大いにこの季節を楽しみましょう！！

※松平健さんらが出演する音楽祭(5 月)、国内外の帆船を誘致する海フェスタ神戸(7、8 月)などの開港 150 年目記念イベントが予定されています。詳しくは下記のホームページまで。

www.kobeport150.jp/event/index.htm